

平成 28 年 10 月 19 日
特定非営利活動法人 ジャパン・フィルムコミッション

第 2 回 JFC アワードの受賞者が決定!!!

最優秀賞は『いばらきフィルムコミッション』×映画『ローリング』

日本で唯一、全国のフィルムコミッションやロケ支援団体並びに製作関係団体をネットワークする「ジャパン・フィルムコミッション (JFC)」が、映像作品の活用による地域活性化や映像文化・産業の振興に貢献した地域×映像作品を、平成 28 年度 JFC 総会のレセプション(平成 28 年 10 月 13 日(木)サッポロビール園ポプラ(札幌市東区北 7 条東 9 丁目 2-10))にて発表しました。

本表彰事業は、全国各地で映像作品の活用による地域活性化に向けた撮影環境の向上や、優れたロケーション資源の開発に日々奔走する各地のフィルムコミッションと、その地で撮影された映像作品を併せて表彰することを通じ、世界的に独自性を誇る日本でのロケーション撮影の意義と作品クオリティの向上、並びにそれを支える地域の取組みを全世界に発信することを目的としています。

さらに、本事業は、各地の地域のロケーション撮影支援のモチベーション向上、各地のフィルムコミッションの JFC 加盟を促進し、映像を活用した地域の活性化、並びにより一層の日本の撮影環境の向上と映像文化・産業の振興を実現することを意図しています。

【JFC アワードの概要】

★対象：

2015 年度 (2015.4~2016.3) 公開の「映像作品※¹」と同作品を支援した「地域 FC 等※²」

※¹：映像作品には映画、ドラマ、CM、音楽プロモーションビデオを含む

※²：地域 FC 等には、フィルムコミッション、並びにロケ支援団体、都道府県単位の協議会組織が JFC 加盟の場合はその構成団体 (行政) も含む

★賞の種類：

- + 最優秀賞×1 FC・作品
- + 優秀賞×4 FC・作品
- + 特別賞×1~2 (個人/団体)

★設定分野：

- ア 素晴らしいロケーションを発掘した FC
- イ 大規模撮影やこれまでにない工夫を実現した FC
- ウ 支援作品を地域の PR にうまく活用した FC
- エ 支援作品を地域のまちづくりにうまく活用した FC
- オ 特別賞については、日本の撮影環境の向上や映像を活用した地域活性化に貢献した個人・団体等

★選考方法：

- ①各地の地方ブロックから自薦・他薦により候補 FC×作品を募集
- ②上記設定分野に関して業界関係団体や有識者のヒアリング結果を踏まえ選考

JFC アワード（表彰事業）の選考結果と選考理由

（総評）

フィルムコミッション(FC) が日本で設立されて 16 年が経過し、今では多くの作品に各地の FC が撮影支援に携わり、地域の撮影環境整備、近隣 FC の連携強化による支援の拡大、作品と地域の効果的な PR の企画・実施など、様々な活動に積極的に取り組んでいる。

このような活動の中、各地域の FC がそれぞれの地域の実情を踏まえた撮影の工夫や、作品公開と地域の魅力にシナジー効果を生むような活動に取り組み、その結果、素晴らしい作品の制作や、映画ファンへのアピール強化などを実現している。各賞の受賞理由は、以下のとおりである。

【最優秀賞】 1FC×作品

★いばらきフィルムコミッション(茨城県) × 映画『ローリング』

この作品は、水戸市で開催されている「水戸短編映画祭」の地元 NPO と監督との出会いがきっかけで製作され、オリジナル脚本も手がけた富永 昌敬監督は「水戸に来なかつたらできなかつた作品。原作者が水戸市民と言ってもいい」と発言するほど、地域密着型で製作され優れた作品を生み出した事例として評価された。

【優秀賞】 4FC×作品

★せんだい・宮城フィルムコミッション(仙台市・宮城県広域) × 映画『俺物語!!!』

この作品は、原作での舞台は架空のまちであったが、原作の世界観を引き立てるロケ地としてオール宮城ロケが行われ、その実現に当たっては県内広域にわたる FC 連携により支援が行われたことが評価された。

また、公開に併せた地域の様々な PR 展開も評価された。

★舞鶴フィルムコミッション(京都府舞鶴市) × 映画『日本のいちばん長い日』

この作品では、これまでに撮影されたことがなかった場所を発掘して提案したことにより、新たなシーンが台本に追加されて同地域でのロケーション撮影が行われ、積極的な撮影誘致が評価された。

また撮影地での一般公開が、全国公開より 2 週間遅れで予定されていたことから、地域側からの働きかけにより、市民向けの先行上映会が実施され、撮影協力に対する地域理解の醸成に努めている点も評価された。

加えて、この作品が成功したことにより、舞鶴ではこの後も 2 本の作品の誘致に成功し、その点も評価された。

★広島フィルム・コミッション(広島市) × 映画『びったれ!!!』

オール広島ロケ・広島弁の作品であり、市内 30ヶ所で撮影が行われ、また、地元の元プロ野球選手や元アイドル、地元キャスターなど、地元キャストも多数参加するなど、映画制作と地域の関係づくりが評価された。

また、公開に際して、パネル展や関連商品の開発、販売などを実施し、その後、劇中に出てくるチョウザメの養殖場には、東京などから見学者もあり、これらの映画を起点とした様々な取組みが評価された。

★栃木県フィルムコミッション(栃木県) × 映画『暗殺教室～卒業編～』

観光地に大がかりなセットを組んで撮影を行い、公開時に合わせて映画の世界観を楽しんでもらえるイベントを開催するなど、著作権元との調整を積極的に行い、撮影支援により生まれたチャンスを様々な活用につなげたことが評価された。

【特別賞】 団体及び個人

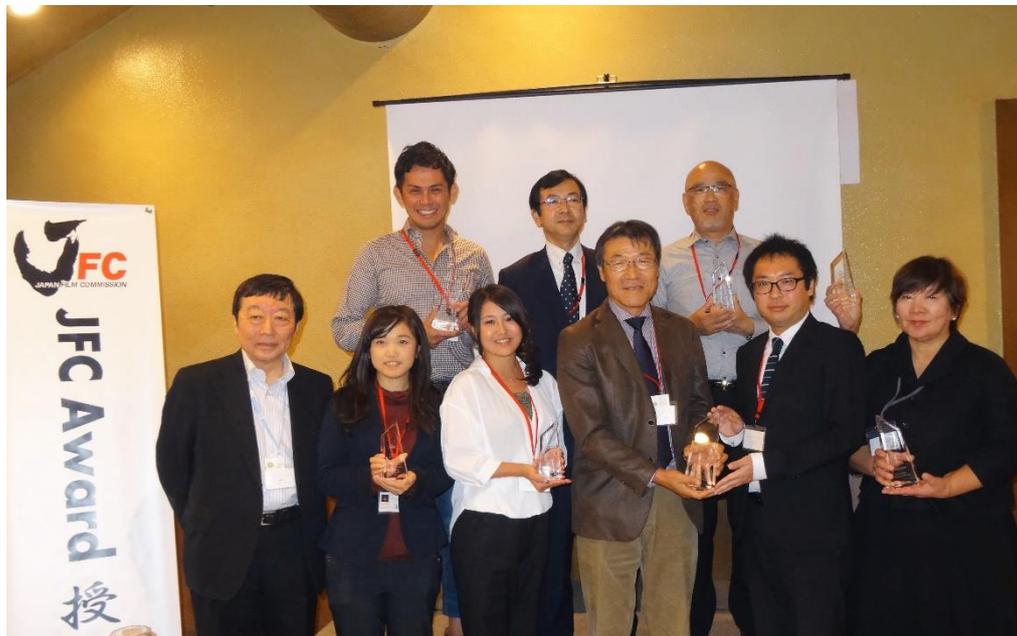
★個人：北九州市 安藤英和 氏

日本に FC が発足する以前の平成元年に、北九州市の広報室内にイメージアップ班を設置し、映画やテレビドラマの誘致・支援に取り組み、JFC 前身の団体「全国フィルムコミッション連絡協議会」そして JFC の設立においても尽力され、全国の FC 活動を牽引された一人として選出された。

★団体：東映東京撮影所

東映東京撮影所では、毎年、JFCの新人研修「JFC認定研修」において、その趣旨をご理解いただいた上で、多くのスタジオスタッフの方による運営協力や、スタジオ内の案内、映画制作についての講義を担当いただくなど、FCおよび映像制作関係者の人材育成のために尽力下さっており、その功績により選出された。

以上



(写真上段右手より)

優秀賞受賞	広島フィルム・コミッション	沖元氏
〃	せんだい・宮城フィルムコミッション	松本氏
特別賞個人	北九州市（北九州フィルム・コミッション）	上田氏

(写真下段右手より)

特別賞団体	東映株式会社 北海道映画営業室	佐藤氏
最優秀賞受賞	いばらきフィルムコミッション	米川氏
〃	〃	後藤氏
優秀賞受賞	せんだい・宮城フィルムコミッション	板橋氏
〃	舞鶴フィルムコミッション	山下氏
主催者代表	ジャパン・フィルムコミッション	寺脇 理事長

<参考：JFC 加入メリット>

- +ネットワークを活用した国内外のFCや自治体、映像制作者との情報交換や連携
- +フィルムコミッション業務の基本的なノウハウを習得する研修の無料受講
- +同研修の受講による「認定フィルムコミッション」の申請資格の取得
- +撮影に関するコンプライアンス等に関する法的な相談の受付
- +国内外の製作関係者へのプロモーションおよびマッチングの機会の活用、共同企画開発への協力
- +国際共同製作等の撮影案件の優先紹介
- +撮影環境整備、地域の映像産業等に関する省庁への施策提案機会、関係省庁との連携事業等への参加

<本件に関するお問い合わせ先>

特定非営利活動法人 ジャパン・フィルムコミッション 担当：関根

Tel: 03-5643-5330 Fax: 03-5643-5331 E-mail: jfc@japanfc.org